

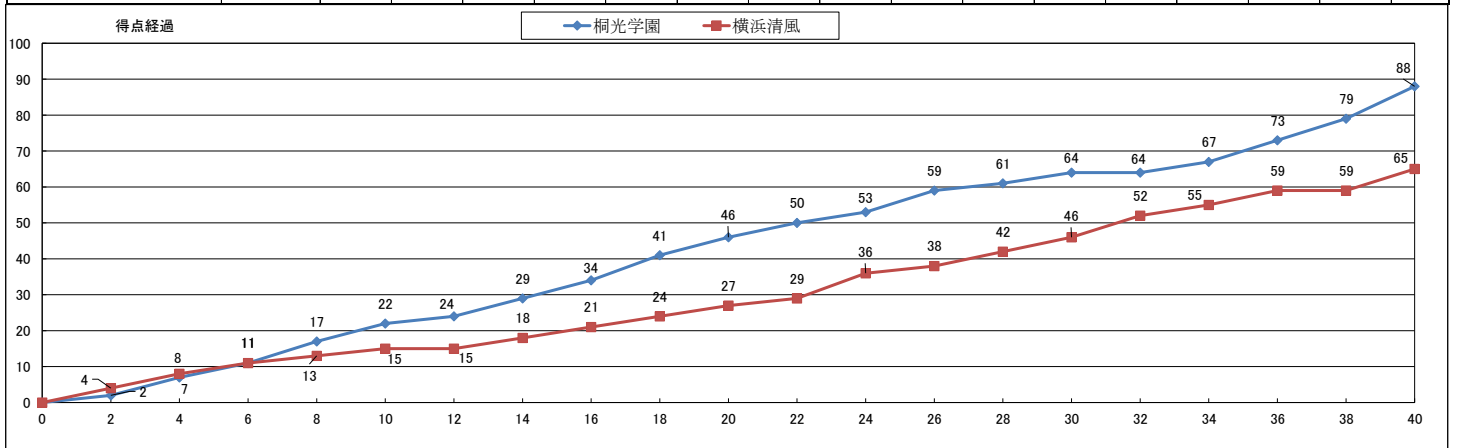
試合No.	2	大会名	令和4年度神奈川県高等学校秋季バスケットボール大会 兼ウインターカップ2022 令和4年度第76回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会								
		期 日	2022年9月18日(日)		会 場	トッケイセキュリティ平塚総合体育館					
男子決勝		CC	飯塚 貴行		U1	三角 峻	U2	岩淵 健介			
		チーム名			Q1	Q2	Q3	Q4	OT1	OT2	Final Score
		桐光学園			22	24	18	24			88
		横浜清風			15	12	19	19			65

桐光学園

氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		AS	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
近藤 佑希	4	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
伊藤 正樹	*5	21	2	6	33%	7	17	41%	1	2	50%	0	2	5	1	0	0	1
常陸 匠(CAP)	*6	13	2	6	33%	2	3	67%	3	3	100%	1	1	2	1	2	1	3
八田 優里亜洲	*7	14	0	0		7	12	58%	0	0		7	5	0	0	0	0	0
濱本 和助	8	0																
福永 淳也	9	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	1
島村 俊乃介	*10	10	0	3	0%	4	5	80%	2	5	40%	1	5	3	0	0	2	0
岡田 脩吾	11	0																
進 敬太	12	2	0	0		1	3	33%	0	0		1	1	0	0	0	0	1
井上 博樹	*13	13	0	0		6	10	60%	1	2	50%	3	5	0	0	0	2	3
塩田 吉琉海	14	2	0	0		0	0		2	2	100%	0	0	0	0	0	0	0
大竹 陸翔	15	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
古山 幸聖	16	2	0	0		1	2	50%	0	2	0%	0	2	2	1	0	1	2
黒田 捷稀	17	9	2	3	67%	0	1	0%	3	6	50%	0	1	5	0	1	2	0
小早川 藍人	18	0																
コーチ 高橋 正幸																		
合 計		88	6	18	33%	29	56	52%	12	22	55%	13	22	17	3	3	8	11

横浜清風

氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		AS	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
梶原 元	0	0																
佐藤 晃明(CAP)	*3	7	1	1	100%	1	12	8%	2	2	100%	0	0	6	1	0	2	4
來田 真希人	9	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	2
久保田 准成	10	0																
大内 康士朗	11	0																
三保 穂高	*16	16	0	3	0%	7	15	47%	2	3	67%	5	5	4	4	0	3	2
中村 匠瑛	19	0																
山口 大輝	20	0																
荒谷 旺太	26	0																
長谷川 比源	*28	13	2	3	67%	3	6	50%	1	1	100%	2	7	1	0	1	0	4
北村 稀	*30	15	3	13	23%	3	5	60%	0	0		1	2	0	0	0	1	1
高野 真成	33	4	0	0		1	1	100%	2	2	100%	0	0	0	0	0	1	0
日野 恭英	*56	10	2	8	25%	2	7	29%	0	2	0%	2	1	1	0	0	2	4
三浦 信哉	74	0																
今井 彩人	77	0																
コーチ 三宅 学																		
合 計		65	8	28	29%	17	46	37%	7	10	70%	10	15	12	5	1	9	17



戦評

1Q 桐光は2-3のゾーンディフェンス、清風はマンツーマンディフェンスでスタート。桐光は#5がペイントアタックからアシストや得点をしていく。清風はゾーンに対し#3を中心としたパスやジャンプシュート、#28のゴール下の合わせで得点していく。残り時間少ないところで桐光がリバウンドから得点する事に成功。桐光22-15清風で1Q終了

2Q 桐光はゾーンを継続、清風は3-2のゾーンでスタート。清風はゾーンに対し#30の3ptsで崩す。桐光は#5の3pts、#12のゴール下で得点を重ね、徐々にリードする。流れを作りたい清風は#28が3ptsとバスケットカウントを決め食らいつく。残り4分から桐光#17が冷静にゲームコントロールし桐光に流れを引き寄せる。桐光46-27清風で2Q終了。

3Q 桐光はゾーンを継続、清風はマンツーマンに変更してスタートする。桐光は#7#13のゴール下、#6の3ptsで得点し前半の勢いが止まらない。対する清風は#30の3ptsで対抗する。残り3分流れを変えたい清風はゾーンプレスを仕掛け、桐光のミス誘い#30が得点する。その後、桐光はゾーンプレスを冷静に対処し、果敢にゴールアタックし得点していく。点差が変わらない拮抗した展開が続くピリオドとなった。桐光64-46清風で3Q終了。

4Q 桐光はゾーンを継続、清風は3-2ゾーンに変更。開始早々に清風#28、#30が連続で3ptsが決まり、清風に流れができる。それに対し桐光は#5がハーフコートオフェンスをしっかりと作り得点をしていく。点差を縮めたい清風は3ptsのアプローチが増えるが決められない状況が続く。そんな中残り1分清風#3が3pts、#16がバスケットカウントと最後の粘りを見せる。桐光は最終冷静にゲームコントロールをした。桐光88-65清風で桐光がウインターカップへの切符を手にした。